

地震への備えは万全ですか？

【地震に対する10の備え】

1. 家具類の転倒・落下防止をしておきましょう。
2. ケガの防止対策をしておきましょう。
3. 家屋や塀の強度を確認しておきましょう。
4. 消火の備えをしておきましょう。
5. 火災発生の防止対策をしておきましょう。
6. 非常用品を備えておきましょう。
7. 家族で話し合っておきましょう。
8. 防災環境(避難所など)を把握しておきましょう。
9. 全国各地で起きた地震の教訓を学んでおきましょう。
10. 知識・技術を身につけておきましょう。



家具類の転倒・落下防止方法

「転倒・落下防止のポイント」

1. 転倒防止金具などで固定し、倒れにくくしておく。
2. サイドボード、食器戸棚、窓などのガラスが飛散しないようにしておく。
3. 本棚や茶ダンスなどは、重い物を下の方に収納し、重心を低くする。
4. 棚やダンスなどの高いところに危険な物を載せておかない。
5. 食器棚などに収納されているガラス製品(ビン類など)が転倒したり、すべり出さないようにしておく。



「具体的な固定方法」

1. 二段重ねの家具類は、上下を平型金具などで固定する。
2. 柱、壁体に固定する場合は、L型金具とモクネジで家具の上部を固定する。
3. ガラスには、ガラス飛散防止フィルムを張る。
4. 吊り戸棚などの開き扉は、掛金などにより扉が開かないようにする。
5. 食器棚のガラス製品(ビン類など)が、転倒したりすべり出さないよう防止枠を設ける。



次回の広報えんべつでも「地震への備え」をお知らせ致します。

* 東京消防庁ホームページより転載しています。